

東京ミッドタウン皮膚科形成外科クリニックNoage今泉明子院長開発

メイクの上からでも簡単にUVケア フェイスパウダータイプの日焼け止め



2014年4月21日(月)
新発売

エイジングケアには日焼け止めの塗り直しは必須。
皮膚科医の思いから生まれました。

- いつものメイク習慣で、日焼け止めもエイジングケアも実現。 -

ミュノーアージュ
UVスキンケアパウダー

SPF50+ PA+++

<日焼け止め/フェイスパウダー>
6g 3,564円(税込)

●「日焼け止めは塗り直しが基本！」皮膚科医の思いから誕生。 手軽に、美しく肌になじむ「フェイスパウダータイプ」

エイジングケアの美容医療の第一人者としても活躍する東京ミッドタウン皮膚科形成外科ノアージュ院長 今泉明子医師が、日常のお手入れの中で肌の若々しさを保つうえで、保水と並んで最も重要と語るのは、日焼け止め。シミだけでなく、シワやたるみなどあらゆる年齢サインの原因となる紫外線をカットすること。

しかし、意外におろそかにされがちなのが塗り直し。高いSPFやPAの値に安心して、朝塗ったらそのままという方がとても多いのです。目に見えて汗をかく日はもちろんですが、日常生活でも、皮脂などにより時間がたつにつれ、確実にUV効果は失われます。何よりも大切なのは「塗りなおし」なのです。

しかし、大半の女性は「朝塗ったから大丈夫」という誤解や、「日焼け止めクリームを重ねたらどんどん厚塗りになる」という不満から塗りなおしをしないのが現実です。そして、シミが濃くなってしまった、シワが増えてしまった、と嘆くことになってしまうのです。これでは、どんなにしっかりクリームや美容液でお手入れしてもエイジングケアにはならない、そんな皮膚科医の思いから、ミュノーアージュ UVスキンケアパウダーは誕生しました。



●メイク直しのついでにしっかり日焼け止めまで。 しっかりUVカットしながら、透明肌に仕上げます。

■メイク直しに

日焼け止めの塗り直しは面倒という方は多いのに、メイク直しの方は、ランチ後、夕方と、一日に2回は行う女性が多いようです。そこで、いつものメイク直し習慣の中でしっかり日焼け止めの塗り直しまで手軽にできてしまう、フェイスパウダータイプの日焼け止めを開発いたしました。



これまで、塗り直ししない理由として言われてきた「メイクが崩れる(クリーム/液状タイプ)」「厚ぼったくなる(ファンデーション重ね付け)」「洋服への飛び散り(スプレータイプ)」といった心配もなく、メイクの上から厚ぼったくならずに手軽に美しく塗り直しが可能になりました。

■もちろん、朝のメイクの仕上げにも

SPF50+、PA+++の+UVカット力がありながら、微粒子パウダーが肌に軽やかになじみ、肌に自然な透明感を与えます。肌のキメや毛穴の微妙な凹凸を目立たなくしてくれるので、朝のメイク仕上げにもピッタリです。

【お勧めの使用順】 日焼け止めクリーム → ファンデーション → UVスキンケアパウダー

■メイクをしない日にも

「日焼け止めクリームやBBクリームだけをつけて外出する方が多い」というのも、今泉医師が皮膚科診療の中で気になっている点。不純物の肌への付着による刺激を防ぐうえでも、ファンデーションをしない日でも、パウダーをつけることは大切です。

【お勧めの使用順】 日焼け止めクリーム → UVスキンケアパウダー

●紫外線吸収剤フリーへのこだわり

かゆみが出る、何となく肌の調子が悪い・・・

“気づかないうちに”かぶれる日焼け止め

「クリニックにも、特にご自分で原因がわからないけど肌が赤くなったと来院される方にカウンセリングをしていると、実は強い日焼け止めに変えたばかりというケースもよくあります。化粧品かぶれをまったくくないのに、日焼け止めだけは刺激になるという方がとても多いですね。」

UVカットのための成分には、『紫外線散乱剤』と『紫外線吸収剤』がありますが、紫外線吸収剤はその名の通り、その成分自体が紫外線を吸収してくれることでUVカットできるという成分です。一旦吸収された紫外線は熱などに変わり放出され、その時の化学反応が肌にとって大きな負担となってしまう。

敏感肌の方はもちろん、どんな肌の方にも常にこちよく、安心して使い続けていただきたいから、肌へのやさしさは第一条件。当然、紫外線吸収剤フリーにこだわりました。

●肌の刺激になりがちなものは極力排除。

アルコール(エタノール)も石油系界面活性剤まで無添加

香料/着色料/防腐剤(パラベン)/鉱物油/石油系界面活性剤/アルコール(エタノール)

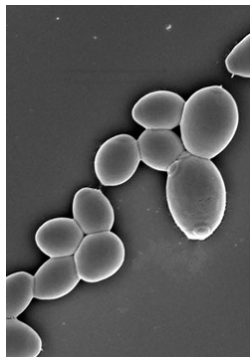
無添加

肌に自然な透明感を与える軽やかなパウダーの感触でありながら、紫外線吸収剤フリーだけでなく、ミュノアージュスキンケア共通の無添加条件をクリア。徹底したUVカットと肌へのやさしさのどちらも妥協せず開発されています。

●肌再生発想のミュノアージュならではのエイジングケア効果。

紫外線ダメージからの補修力に優れた

ヘキサペプチド-11を配合。ハリ肌を守ります。



紫外線は、老化原因の約8割とも言われているほど、肌の大敵。シミ・ソバカスはもちろんのこと、真皮のコラーゲンを変性させ、シワやたるみになど様々なエイジングサインの原因となります。ミュノアージュは、肌再生をサポートするペプチドを配合し、ふっくらハリ実感でご好評いただいているエイジングケアシリーズ。日焼け止めパウダーにも、エイジングケアを追及しました。

配合したのは、「ヘキサペプチド-11」。酵母の中で、あえてUVストレスを与えながら培養されることで、紫外線ダメージからの肌補修力が備わったペプチドです。コラーゲン、エラスチンといった弾力線維を増強し、肌の生まれ変わりを活発にすることで、紫外線ダメージを根本から回復するようはたらきます。肌にやさしく紫外線をカットしながら、紫外線ダメージからのエイジングケアまで可能に。それが、いつものメイク直し習慣の中でできてしまう、ミュノアージュ UVスキンケアパウダーの誕生です。